

地域医療連携室ニュース 2号

2009年6月

市立池田病院 地域医療連携室

新型インフルエンザの対応に、職員が一丸となり対応している状況です。地域の医療機関の先生方におかれましても患者様の診療や医療相談に大変ご苦労されていることと思います。

地域住民の健康を守るために、地域連携を図り、この状況を乗り切りたいと思っておりますので、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。(6月の外来診察当番表と診療時間の変更のお知らせを同封します)

【院内の取り組み】

・4月より患者誤認防止のため、ネームバンドを使用しています。(全入院患者)



原則:注射・内服・採血・検査時、ネームバンドを確認しながら患者様にお名前を言っています。

注射・点滴時には
バーコード認証システムを
使用しています。

・5月12日はナイチンゲールの誕生日で、「看護の日」と言われています。

今年は当院で初のイベントを行いました。

その時の雰囲気を写真でお伝えします。



看護職が協力してポスターを作製しました。立ち止まって見て行かれる患者様がたくさんいらっしゃいました。

ルーキーナース(卒後一年目)が
血圧測定をしています。



地域医療連携室スタッフ紹介

林です。(メディカル
ソーシャルワーカー)

永田です。
医療機関様に検査
結果や返書をお届け
しています。



【お知らせ・1】

6月より、耳鼻科に川本将浩医師(副部長:日本耳鼻咽喉科学会認定専門医)が着任し、手術依頼をお受けすることができるようになりました。

【お知らせ・2】

地域医療支援病院の申請をしました。

【お知らせ・3】 6月13日(土)

第4回 地域連携消化器研究(予定)
ホテルグランヴィア大阪

【お願い】

診療情報提供書(紹介状)に市立池田病院の宛名がないことがあります。お手数ですが、患者様に診療情報提供書をお渡しいただく前に宛名の確認をお願い申し上げます。また、逆紹介状に医療機関様の宛名がない場合は地域医療連携室にご連絡ください。訂正して再度郵送させていただきます。今後とも、ご指導・ご鞭撻宜しく申し上げます。